

令和3年12月10日
愛媛大学

まちなか大学トークセミナー vol.4

「クアオルトとは何か～愛媛的応用可能性を考える～」を開催

愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センターでは、「まちなか大学トークセミナー」をオンラインにて開催します。

今回の「まちなか大学」では「クアオルト」（日本型クアオルトー医科学的な裏づけをもとに、本場ドイツの事例に学びながら、日本の湯治文化も踏まえ新しい温泉健康保養地をつくりあげようとする取組）について、クアオルト研究の第一人者や、自治体関係者をゲストにお呼びし、これからのまちづくりについて議論を深めていきます。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 日時 令和3年12月18日（土） 17:00～19:00
- 主催 愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センター
- 開催方法 ZOOMによるオンライン開催
- 定員 30名
- 参加費 無料（要事前申込）
- 実施内容 詳細は別紙参照

※取材いただける場合は、可能な限りお早めに（遅くとも前日までに）、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域共創研究センター（まちなか大学 担当）
准教授 山口信夫（やまぐち のぶお）

Mail : yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp

TEL : 089-927-8512

（愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室）

※送付資料2枚（本紙を含む）

クアオルト とは何か

～ 愛媛的応用可能性を考える ～

新型コロナウイルスの流行によって、温泉観光地のあり方にも再考が求められるようになってきました。再考のための視点は多岐にわたりますが(マイクロツーリズムの視点を取り入れること、ハコモノに頼りすぎず地域そのものを活かすこと、中長期的滞在の魅力を提案すること...etc.)、ヒントの1つを提供しているのが「クアオルト」と呼ばれる取り組みです。「クアオルト」(日本型クアオルト)とは、医科学的な裏づ

けをもとに、本場ドイツの事例に学びながら、日本の湯治文化も踏まえつつ新しい温泉健康保養地をつくりあげようとする取り組みのことです。そこで、今回の「まちなか大学」では、日本におけるクアオルト研究の第一人者や、クアオルトの推進に力を入れてきた自治体のまちづくり関係者、愛媛の自治体関係者もゲストにお呼びし、これからのまちづくりについて議論していただきます。

schedule

令和3年 **12月18日(土)** @Zoom開催
17:00～19:00

無料 要予約
定員30名

guest

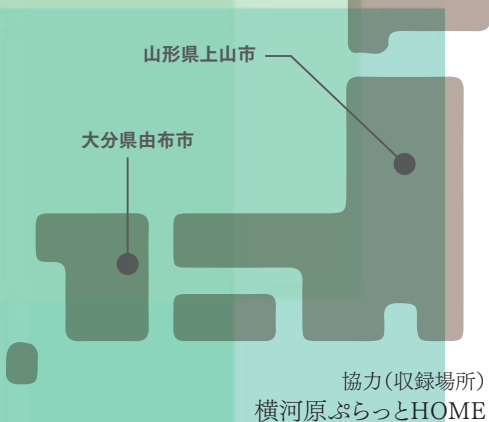
■ **小関 信行** こせきの おゆき
日本クアオルト研究機構 事務局長

■ **佐々木 慶** ささき けい
山形市市政戦略課クアオルト推進室 室長

■ **生野 敬嗣** しょうの けいじ
由布市まちづくり観光局 事務局次長

■ **伊賀 丈洋** いが たけひろ
東温市地域活力創出課 課長補佐

聞き手: **山口 信夫** やまぐち のぶお
愛媛大学地域共創研究センター



問合せ 愛媛大学地域共創研究センターまちなか大学担当

✉ yamaguchi.nobuo.my@ehime-u.ac.jp (担当:山口)

参加を希望される方はタイトルに「まちなか大学vol.4参加希望」と明記したうえで、本文に①お名前(SNSネーム可)、②連絡先、③ご所属をご記入のうえ、上記のアドレスまで電子メールでお申込みください(12/17締切)。開催当日に、ZoomミーティングのURLとパスワードをお送りします。ご不明な点についてのお問い合わせのみ、お電話でも受け付けています。Tel 089-927-8512(社会連携支援部地域連携推進室)

